



# 学校だより

令和6年度11月号  
文教大学附属小学校  
<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



## 「感謝」の思いが日々を紡ぐ！

～10月17日創立記念日に寄せて～

校長 島野 歩

校庭のキンモクセイの優しい薫りが子どもたちを迎えてくれます。  
「秋」霜月。暑い日が続き、「今年は秋がくるのかしら」・・・などと  
思っていたのですが、着実に季節は巡り、四季折々の姿を見せてくれることに  
自然の素晴らしさを感じ入ります。第二運動場を少し越えたところには、どんぐりの  
仲間「スダジイ」がいっぱい！！「先生、宝物！」と目を輝かせる子どもたち！  
やっぱり子どもたちは「自然のおくりもの」を発見する天才です！



さて、10月17日には73回目の創立記念日を迎えました。

建学の精神「人間愛」を礎に育まれた伝統。15日に配布させていただきました歴史漫画  
「馬田行啓と小野光洋～教育に情熱を燃やした文教大学学園の創立者たち～」から、子ども  
たちの胸に強く刻まれたものがあるのではないのでしょうか。本日は、子どもたちから寄せら  
れた上記歴史漫画の感想、そして感謝の気持ちを表す本校の伝統的な「食法」をご紹介  
させていただきます。

### 歴史漫画「馬田行啓と小野光洋」の子どもたちの感想

### 本校の大切にする「食法」

文教大学につくりに、これ  
だけ二人が努力してくれてい  
かど、感謝しました。  
文教大学附属小学校に  
通、113こそ113思、113。

教育に情熱を注いでいる姿が  
こがでました。今も僕は文教大  
学園の歴史のページにきざされて  
ことと心に刻まれた、残りの10枚  
生活を送、113113と思、113113。

(食前)  
天の三光に身をあたため  
地の五穀にたましいをやしなう  
みながこれ木仏のめぐみなり  
一まきの水も圃おんにあらざるごとく  
一りゆりの米も同胞のしんくに  
よらざるなし  
いただきます  
(食後)  
この力を無駄にすることなく  
明日のつとめにはげむことを誓います  
ごちそうさまでした

上記「食法」からも、いかに毎日が「感謝」に満ちあふれ「感謝」に紡がれた日々であるかを  
考えさせられます。「文教大学附属小学校」ひいては「文教学園」の先人の教えです。校訓  
である「ほがらかに ただしく きよく あたたかく」に立ち返り、子供たちに寄り添い、  
日々の指導に教職員一同努力してまいります。今後とも保護者の皆さまのお力添えをいた  
だきますようお願い申し上げます。

# 文教バザー！「愛」にあふれる！

父母の会の三役さま・部長さまを中心に  
役員の皆様・保護者の皆様・同窓会の皆様  
ありがとうございました！



10月5日(土)文教バザーが開催されました。

保護者の皆様からご提供いただきました「愛にあふれた！」の品物たち！

会場となった地下室、1階、講堂は、「愛にあふれたワンダーランド」となりました。「先生、見て見て！可愛い買ったの！」「同窓会のジャンケンで指輪もらったよ！やったー！」子どもたちの弾む声が校舎いっばいに広がります。

「文教バザーは最高の一日でした！」(児童のお便利ノートの抜粋)

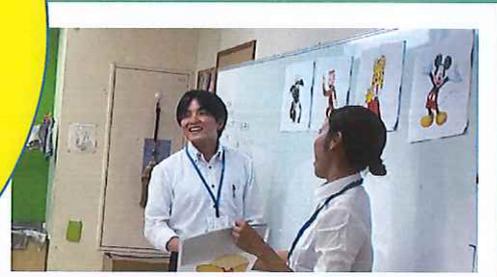
すばらしいバザーをご準備、開催して下さった父母の会の三役様・部長様はじめ  
役員の皆様、保護者の皆様、同窓会の皆様、本当にありがとうございました。



# 文教大学の阿野ゼミのみなさんと 英語であそぼう！ English Day！

1年  
2年

9月26日(木)は、1年生2年生の  
「English Day」でした。  
文教大学の阿野幸一先生、そして阿野ゼミの  
みなさんが、この日のために  
さまざまな英語のアクティビティを考えてくださり、  
それはそれはスペシャルな1日となりました。  
はじめは、はずかしそうにしていた子どもたちも  
にこやかな阿野先生と、やさしさあふれる  
阿野ゼミのみなさんに笑顔いっぱいとなりました。



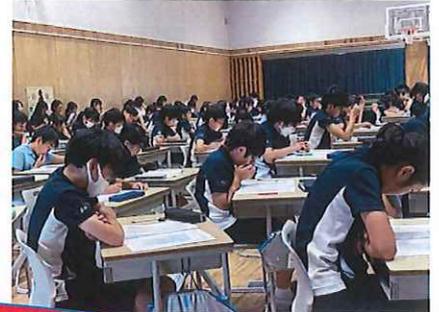
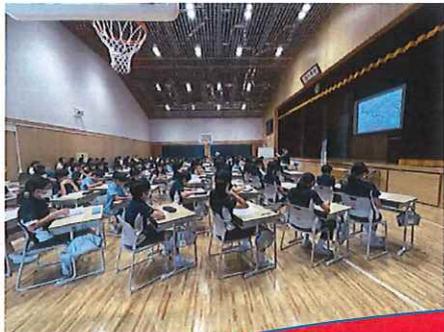
今年度からスタートした「English Day」！  
まだ耳と心の柔らかい1年生2年生だからこそ  
楽しみながら、英語で遊ぼう！という企画です。

自己紹介も会話もすべて英語！  
楽しくオープンマインドで！  
すてきな1日でした！



阿野幸一先生、阿野ゼミの学生のみなさん、  
すてきな時間をありがとうございました！

# 中学受験 時事問題対策講座



事象には必ず背景がある！背景を知ると知識が深まる。

常に高いアンテナをはって「なぜ」を追究することが大切。

早川明夫先生(文教大学地域連携センター講師)にご来校いただき、中学受験時事問題対策講座を開催いたしました。(早川先生は、ジュニアアエリア「中学受験2025時事ニュース」にも、アドバイザーとして登場していらっしゃいます。)会場となった本校講堂は、早川先生のととても分かりやすい解説とともに、どもたち、保護者の皆様の熱気に包まれました。

- 「はてな?」「なぜ?」「どうして?」を念頭に教科書や本を読むこと!
- 耳にした情報、目にした情報は、必ず自分で調べて確認しておくこと!
- 知らないことがあったら、すぐにメモする習慣をつける!  
(メモをする習慣のある人となない人では、探究のチカラに差がでる)
- 身近なもの、あたりまえと言われていることにも疑問をもつ!

## 子どもたちの感想から

- ◆こんなに楽しく時事問題について考えたのは初めてでした。もっと身近にニュースを見ていきたいと思いました。
- ◆名前のお話が面白かったです。早川先生に二文字の名字が多い話を聞いて、あらためてなるほどって思いました。こんなふうに、実は自分ではまだ気づいていないけれど、世の中には知れば知るほど面白いことがまだあるのではないかと感じました。
- ◆現代に起こっていることには、すべて歴史がつながっていて、歴史を知らなければわからないだらけだと思いました。



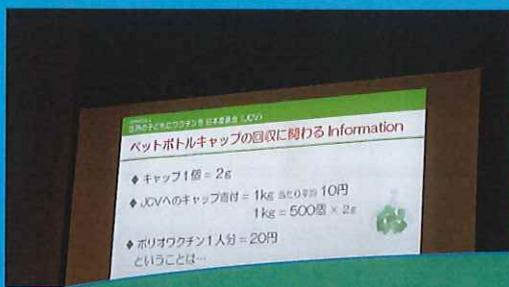
# 「ペットボトルキャップで救える生命」

～4年生が「世界の子どもたちの今」について学びました！～

## 「ペットボトルキャップで救える生命」プロジェクトで願うこと

10月11日、NPO「ペットボトルキャップで救える生命」から講師の先生をお招きし、4年生が学習会を開きました。

文教大学附属小学校では、以前から、「ボランティア委員会」を中心にペットボトルのキャップを全校に集めることを呼びかけています。しかしながら、子どもたちの中には、このキャップが実際に何の役にたっているのか知らなかった子もいるかもしれません。ですから、このたびの学習会は、今までの自分たちの活動を価値づけ意識づける大きなきっかけになったことは確かです。集めたキャップが「ワクチン」に代わり、世界中の子どもたちへ！貧困や飢餓、紛争・・・世界には、今この瞬間も、命と健やかな成長を脅かされている子どもたちがたくさんいます。世界の課題を「ひとごと」ではなく、「わたくしごと」として捉え自分たちにできることは何かを考え、アクションを起こしていける人材に・・・と願っています。



## 今、自分たちにできることを考える！



### ◆子どもたちの感想◆

- いつも何気なく集めていたペットボトルのキャップがこんなに人の役にたっていると知っておどろきました。
- 世界の子どもたちのためにもっとペットボトルのキャップを集めようと思いました。
- いっぱいいっぱいキャップを集めて世界中の子どもたちの生命を助けたいです。



# 「ミツバチが私たちの生活を支えている！」

## BEE SCHOOL～生態系におけるミツバチの重要性を学ぶ！

10月10日(木)銀座ミツバチプロジェクト(銀ぱち)と GUERLAIN(ゲラン)の方々  
がご来校され本校3年生において「BEE SCHOOL」を開催してくださいました。  
「ミツバチが私たちの生活を支えている？」目からウロコのお話と体験がいっぱい！

あらためて、ミツバチが私たち人間社会にもたらしてくれる有益な側面に  
生活や価値観を見直すきっかけをいただきました。

### 3年生子どもたちの感想

●ミツバチが、こんなにがんばっているとは知らずに、普通にはちみつを食べていたので、これからは「ありがとう」って思いながら食べたいです。

●わたしは、前はミツバチがこわかったけど、このお話を聞いて、もうこわくなくなりました。

●ミツバチがいなくなると、この世の中から、野菜や果物が消えてなくなってしまうなんて、ショックでした。ミツバチってすごいなあと思いました。

●ミツバチをそんげいします。

●わたしは小さいころからミツバチが大好きです。だから、ミツバチがこわいて思っている人がいるとそんなことないのにと感じていました。でも、今日、ミツバチのすばらしさがみんなにわかってもらえたので、とてもうれしいです。



## BEE SCHOOL

### 目的

- 生態系におけるミツバチの重要性への理解
- ミツバチ保護へのアクション

### 内容

- 講義:ミツバチの生態とはたらき
- ワークショップ:
  - ①巣箱の観察
  - ②ミツバチの産物
  - ③標本箱の観察

### 修了式

- 修了証:ディプロマ授与
- 子どもたちの感想の発表
- ふりかえり



# 宇宙とつながる！JAXA！

10月10日(木)JAXAの方がご来校され  
5年生の子どもたちに向け  
宇宙のお話を語っていただきました。  
テーマは、以下の内容です。

- ①「宇宙飛行士の活動」
- ②「JAXAに勤めようと思った理由」
- ③「いつ頃からJAXA(宇宙開発)に目覚め、  
そのためにどんなアクションを起こしたのか」
- ④「宇宙飛行士になる条件」
- ⑤「今後の宇宙開発の展望」

子どもたちは、興味深々！  
子どもたちのステージは、世界を越えて  
「宇宙」となる日も近いのかもしれません。

「ぜひ文教大学附属小学校に  
いらしてください！」  
という子どもたちの  
熱いメッセージが  
このたびのご来校のきっかけと  
なりました！素晴らしい！



# 11月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					1	2 第2回漢字検定
3 文化の日	4 振替休日	5 入試準備のため B時程4校時	6(児童お休み) 第1回入学考査	7 6年 進学に関する説明会	8 2年 郵便局見学	9 休業日
10	11	12 第2回願書受付開始 避難訓練	13 第2回 面接開始	14 6年 入試説明会	15 3-2 研究授業 (他学級B時程4時間)	16 休業日
17	18	19	20	21	22(児童お休み) 第2回入学考査	23 勤労感謝の日 私立学校体育発表会
24	25	26 ← 茶道教室6年	27 5年 →	28	29 第1回入学説明会	30 休業日

## 11月の生活目標

重点目標 **〈文教っ子ハケ条 第六条 提出物、宿題について、ちゃんとやれること〉**

◎ 強いからだをつくろう

◎ 整理整とんをしよう

- ・ 手洗いうがいをする。・自分の持ち物を整理・整とんする。
- ・ 元気よくマラソンをする。

◎ スポーツ・運動の秋です。いい汗、流していますか。 〈文責：教頭田中 宏一〉

春と秋は体を動かすには、とてもいい時期です。この時期に、しっかり体を動かしている人は、春であれば夏バテにならず、秋であれば冬に風邪を引いていないように感じます。

今年は、ここにきて少しずつ寒い朝が続くようになりましたが、これから、さらに寒くなってから慌てて体を動かしても遅く、『強いからだはつukれない。』ということになります。11月に運動をするくせを付けて、寒さに負けない気持ちをもつことは、これからの冬に向かってとても大切なことなのです。そして楽しみながら運動をすることで『強いからだ』が、いつの間にかできていくものだと思います。

『強いからだをつくろう』という目標ですが、『強いからだ』は取扱説明書を見て作るものではありません。生活の一部に運動があり、くせ付けされていて、気が付けば風邪をひかず、けがをしていない『強いからだ』になっているといいですね。

もちろん、「汗をかいたら、タオルでしっかり拭く」「外から戻ったら手洗いうがいをきちんとする」こともとても大切です。

文教っ子みんなで、ウイルスに負けず、怪我をせず、元気に冬に向かっていけるよう、私も一緒に頑張ります。



### 車での送迎時の停車位置につきましてのお願い

毎日、車での送迎時の停車位置につきましては、ご協力いただきありがとうございます。重ねてのお願いになりますが、丁字路近くや玄関の前は、出入りされる方もいらっしやいます。朝の時間は停車も避けていただきますようお願い申し上げます。